

# 山口県大島防災センターだより

山口県大島防災センター 〒742-2301 山口県大島郡周防大島町大字久賀5066-5 TEL0820-79-1133  
E-mail : bousai@town.suo-oshima.lg.jp

第35号  
平成27年9月

## 避難経路を歩く

日頃から、防災を意識することによって  
命を守り、助けることにつながっていきます。

### 避難場所・避難経路の確認

避難場所（高台等）を知っていることはもちろん大切ですが、そこにいたるまでの経路が安全かどうかを確認することも必要です。地震、津波、風水害等それぞれの状況を想定しながら、避難場所と経路を確認しましょう。

### チェックすること

- ① 避難場所（高台等）までの所要時間。  
（実際に非常持出品を持って歩いてみる。）
- ② ハザードマップなどを参考に、津波・土砂くずれの危険地域を確認。
- ③ 看板、橋、水路、電線、ブロック塀など災害時に危険になりそうな所を地図に書き込む。
- ④ 建物の倒壊等によって、想定していた避難路を断たれることもあるので、複数の避難経路を考えておく。
- ⑤ 家族と連絡が取れなくなった時のことを考えて、あらかじめ家族の集合場所を決めておく。



# 自分の防災地図を作ろう

[避難場所：

[避難経路①：

[避難経路②：

[避難経路③：

※危険な場所には印を入れておきましょう。

[避難場所での集合場所：

おもての「チェックすること」の項目を地図に書き込んで、どの道を選べば避難場所まで、安全にたどり着くことができるのか家族と一緒に話し合いながら、防災地図を作り、どこが危険でどこが安全なのかを確認し合うことが重要です。

## 近づく台風に備えましょう

大雨や台風が近づいてきたら、早めの安全対策が必要です。

- ・ラジオ・テレビなどの気象情報をよく聞く。
- ・外出先から早く帰宅し、家族全員と連絡を取り合う。
- ・危険な土地では、いつでも避難できる準備をする。
- ・停電に備え、懐中電灯、ラジオを用意。
- ・風で倒れたり飛ばされないように物を固定。
- ・飲料水・食糧を、数日分確保。
- ・非常持出品を準備。



具体的な作業は…

- ・雨戸や窓の補強、ガラスの飛散防止。
- ・ベランダや家の周り、物干し、犬小屋、鳥小屋など、いろいろな小物の固定確認・収納。
- ・農薬など「危険物」の流出・漏出防止。
- ・ラジオ・懐中電灯の予備電池の用意。
- ・崖、傾斜地、造成地等では、外の状況に注意し安全を確保する対応をする。

## 来館者紹介

7月、8月 見学団体

周南市和田地区  
姫路市姫路西消防団

の方々が来館されました。

町内及び近隣住民の皆さん、近くまでお越しの際は、一度来館してみてください。  
平常時(9時~17時)であれば、当センターは自由に入館して、展示物を見て体験することができます。

また、町内の出前講座もしていますので、各自治会の方々、興味のある方お気軽にお問い合わせください。

山口県大島防災センター Tel(0820)79-1133 Fax(0820)72-1166

E-mail: bousai@town.suo-oshima.lg.jp

なお、毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)、年末年始は休館日となっています。

